



変わりゆく姿  
変わらない姿勢  
会員が誇れるコースへ  
挑戦は続く

西日本セブンスリーゴルフクラブ  
— SINCE 1972 —

もう一歩深く、ゴルフライフを愉しむための空間がここにはあります。

季節の移り変わり、時間の流れの中に、18ホールすべて違う顔を持っています。四季を通して、花々が咲き、丁寧に管理された芝生と花木は、歴史を感じるだけでなく、暖かいぬくもりを感じることができます。

まさに自然そのもの。「ラウンド中は、ひととき森の生き物になる」そんな錯覚に陥ります。

管理されたコース、大会を数々行うコース。ゴルフ好きなら、いつもプレーしたくなる、憧れのコースでもあります。開場は、1972年(昭和47年)当時、三重の地で14番目の類を見ない雄大なコースとして誕生。

自然の地形を活かした戦略性に富んだコースは、開場以来今も輝きを放ちつづけています。

## 会員が会員制コースを支配する。

ここでは、元気なプレーヤーがゴルフを満喫しています。仲間同士で直ぐに打ち解け合えるメンバー間の雰囲気で老若男女がプレーを楽しめます。メンバー同士の交流も盛んで、月例会などクラブ競技の参加者が多いのも特徴です。

好評を得ているこのような充実したクラブライフは、メンバーであるとの喜びを深めます。上質な空気の中で、もうひとつの我が家のようにくつろぐ、その姿からは、ここに所属する誇りが感じられます。

また、スタッフは皆とても朗らかでフレンドリーな雰囲気を醸しています。それはすべてのお客様に、最高の一日を提供したいという思い「おもてなし」があるから。

これから未来に向けて、目指すのは今まで以上の未来。夢と歴史を刻んで行くために…。